

AEON Magazine

February
2018
Vol. 60

Fully Global, Truly Local



特集

はつらつとした 毎日のくらしを支える ～ヘルス&ウェルネスの拠点として～

Interview

石川善樹

予防医学研究者





特集

はつらつとした 毎日の暮らしを支える

～ヘルス&ウェルネスの拠点として～

日本は長寿化が進み、人々は100年以上生きることが普通になろうとしている。

そうしたなか、国は国民一人ひとりがいつまでも

元気に生きられる健康寿命が延伸する社会の実現を目指している。

今号では、ヘルス&ウェルネスの拠点として、地域の人々の健康を

サポートするイオンの取り組みを紹介。巻頭インタビューでは、

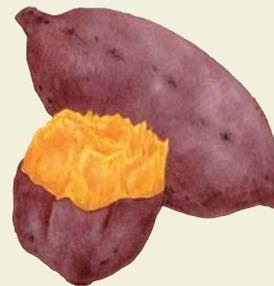
人がよりよく生きるための提案を行う、予防医学研究者の石川善樹氏にお話をうかがった。

Illustration by TETSURO OKABE

じもの力 ¹⁰

濃厚な甘みとクリーミーなロドけ 安納いも (鹿児島県西之表市)

真夏の強い日差しと海風をたっぷり浴びて育つ種子島の「安納いも」。収穫後、3週間以上熟成させることで、糖度を高めます。特徴は蜜のような濃厚な甘さと、舌のうえでまったりとろけるクリーミーな口どけ。素材本来の味わいを楽しむには、じっくりと時間をかけて焼き上げた焼きいもや、スイートポテトなどがおすすめです。



イオンの「フードアルチザン(食の匠)」活動では、地域と連携し「種子島安納いも食産業幹事会」を設立。郷土の味を守り続ける生産者の皆さまとのパートナーシップのもと、伝統的な食材や技術の継承に取り組んでいます。 <http://www.foodartisan.jp/>

Illustration by AYA COHARU

February 2018 Vol. 60
AEON Magazine



Cover Art by HIROKI SUZUKI

紙を切る、折る、綴ることで得られる質感にこだわる作家。健康にまつわる商品やサービスが揃うイオンの店舗からお客さまの健康的な暮らしが始まる様子を表現。

発行日：2018年2月28日
発行所：イオン株式会社
コーポレート・コミュニケーション部
〒261-8515
千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
TEL：(043) 212-6061
ホームページ：<http://www.aeon.info/>

この冊子はイオンの情報誌です。
Aeon(イオン)はグループの総称です。
本誌上における社外からの寄稿や発言は、必ずしも当社の見解を表明していません。



contents

01 - じもの力

02 - 特集

はつらつとした毎日の暮らしを支える
～ヘルス&ウェルネスの拠点として～

Interview

健康を考えることは人生を考えること
石川善樹 予防医学研究者

Vision

自然と元気になれる場を提供

Community

人々が集い、笑顔が生まれる空間に

Management

経営においても健康を推進

11 - 企業使命を果たすために～SDGsの達成につなげるイオンの事業～

13 - 美味礼賛

14 - AEON SUSTAINABLE ACTIVITIES 環境保全・社会貢献活動

15 - GROUP NEWS

17 - グループ企業一覧

ウェルビーイングな状態を目指すには
つながりも多く持つことが大切

1979年、アメリカは健康増進にかかわる政策「ヘルシービープル」を打ち出しました。策定にあたり、医療制度、環境、遺伝、生活習慣の4つの要因について、健康に対する影響を定量調査したところ、生活習慣が最も影響を与えることが明らかになりました。これを機に、生活習慣を改善して病気の発生を予防するという予防医学の考え方が注目を浴びます。それまでは、病気の人を対象とした病気を悪化させないための治療や医療制度が重視されてきましたが、各国の健康政策の内容も、治療から予防、生活習慣の改善へと変わっていったのです。

2000年以降、食事や運動などの生活習慣よりも、人と人との「つながり」が健康に最も大きな影響を与えると実証されました。そのような大発見もある中、現代における予防医学は「病気の予防」から「元気な状態から転落するのを予防する」ものへと変化しています。すなわち、「ウェルビーイング（心から元気で満足した状態）」を目指す方向へと変化しているのです。

石川善樹

Yoshiki Ishikawa

健康を考えることは 人生を考えること

病気の発生そのものを防ぐための予防医学。健康に影響を与える要因の研究などを通じて、人がよりよく生きるための提案を行う予防医学研究者の石川善樹氏にお話をうかがった。

人間は本能的に人とつながりを求める社会的動物です。例えば、人間は誰も他人から信頼されたいという欲求を持っています。これが満たされると、「信頼ホルモン」とも言われるオキシトシンが体内に増えて安心感につながる。これが医学的に証明されています。この信頼は人とのつながりから生まれるものにほかなりません。

人とのつながりには、数が多いほうがよいこともわかっています。人から助けや情報を得られやすいだけでなく、ある論文では、心臓病の患者のうち、お見舞いに来る人の数が多い人ほど寿命が長いと結論付けられています。加えて、仕事、趣味、学びなど複数のコミュニティに属すとよいでしょう。ただし、つながりを持つだけで、それぞれの領域に変化がなければ人間はフラストレーションをためてしまいます。ですから、長い人生を満足して生きるには一週間ごとに振り返り、1つでも前進したと思えるよう、変化のある暮らしを心がけることも大切です。

人生もビジネスも重要なのは
WHYやHOWを考えること

ウェルビーイングな状態を目指すには、他者とのつながりも多く持つことが大切だとお話ししてきました。しかし、これはあくまで方



「なぜ生きるのか
どう生きるのかを
考えてみてください」

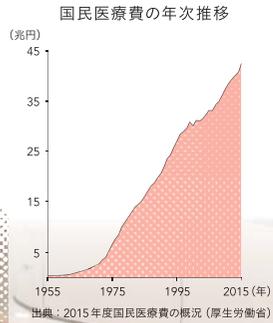
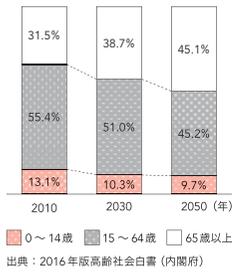
Profile

予防医学研究者、医学博士。「人がよりよく生きるには何か」をテーマに企業や大学と学際的研究を行う。専門分野は、予防医学、行動科学など。近日「思想としての予防医学」が刊行予定。

法論（WHAAT）です。日本人は健康へのリテラシーが高く、方法論（WHAAT）についてはすでによく知っていると思います。しかし、健康であるために何をすべきかを考える前に大切なことは、なぜ長生きしたいのか（WHY）や、人生をどう生きたいのか（HOW）を考えること。この2つが明確になれば何をすべきかが自ずと見えてくるはず。以前、お寺で「希望とともに目覚め、夢中で過ごし、感謝とともに眠る」という標語を目にしました。私は人生をよりよく生きるため今日は何かに夢中になれたのか、家族に感謝できたのかなどと自問自答するようにしています。

WHAATの前に、WHYやHOWを考えることが大切なのはビジネスにおいても同様です。イオンは店舗が地域の人々の、心の拠りどころ。となる存在を目指していると感じました。そしていま、デジタル分野にも挑もうとしています。心の拠りどころとは、単に足りないものを満たすのではなく、精神を満たしてくれる場はず。つまりイオンが目指すのは、サービスを利用する人々に、ウェルビーイングをもたらし、健康的な暮らしを提供する存在、ということでしょうか。社会のなかでイオンがどうありたいかを追求することで、店舗、デジタルなどのいずれの施策においても、「イオンらしいね」と言われるサービスが実現されることを願っています。

日本の年齢区分別
将来人口推計（総人口比）



テーマに掲げ、健康寿命の延伸という社会課題の解決につなげたいと考えている。大切にしていることは、お客さまが楽しみながら健康なくらしを目指せるようにすること。そのため、健康維持、未病改善につながることはもちろん、毎日がワクワクするようなモノや、サービスを拡充している。そして、全国に展開するイオンの店舗を通じて、お客さまへ健康増進に役立つ情報とともにサービスを提供。心身ともに健康的なライフスタイルを提案する。加えて、来店すること自体が楽しみになるような「コト」の充実、店舗で充実した時間を消費できる空間づくりなど、さまざまな取り組みを展開。こうした取り組みを進化させることにより、買物するだけでなく、体を動かしたり、地域の方々が互いに交流したりすることによって、自然と元氣になれるような場の提供を目指している。

自然と元氣になれる場を提供

少子高齢化により日本の人口構成比が変化するに伴い、イオンに来店されるお客さまの層も変化。加えて、健康志向が世代を超えて高まっていることから、イオンはヘルス&ウェルネスの取り組みを強化している。そのキーワードとなるのが「未病」だ。

社会課題である健康寿命の延伸に寄与することを目指す

未病とは、病気ではないものの健康とは言えない状態を指す。超高齢社会における課題は、介護を必要とせず自立した生活を送ることができる「健康寿命」を延伸させること。この課題の解決には、健康であり続けることはもちろん、病気になる手前をいかに生きるかがポイントとなる。国は未病改善が健康寿命延伸の有効な手段であるとして、「健康・医療戦略」に明示し、国策として推進している。また、2017年11月には、神奈川県が世界保健機構（WHO）と未病の世界指標づくりに乗り出すなど、自治体においても未病への対応が進んでいる。イオンは、この未病改善に役立つ、地域のヘルス&ウェルネスの拠点になることを目指している。イオンはこれまで、植樹などの環境保全活動や、商品や店舗施設そのものなどにおける「安全・安心」の追求にグループをあげて取り組んできた。加えて今後は「健康」を重要な



はつらつとした毎日の暮らしを支える
～ヘルス&ウェルネスの拠点として～

大勢の高齢者でにぎわう「健康麻雀 東一松戸西口店」。写真は日本プロ麻雀連盟の和泉由希子プロが来店したときの模様



1. 未病改善につながる商品を見つけやすいようPOPや陳列を工夫 2. 店内にある無料のサルスーションで、身体の状態をチェック

「朝活」だ。G・Gコンセプト店舗では、朝の体操を開催。開始以来、多くのお客さまに参加していただいている。そして、朝活に参加するお客さま同士が「朝友」となり、カフェで朝食をとりながらおしゃべりする、交流を深め一緒に旅行する、サークルをつくるなど新たなコミュニティが生まれている。家にももちがらだったお客さまが、友達に会う楽しみから化粧や身だしなみを整え来店されるようになった例もある。G・Gコンセプト店舗では、朝活だけでなく、行政や地域、取引先にもご協力いただきながら日々さまざまなイベントを開催。お客さまの来店動機につながる取り組みを行っている。

G・Gのお客さまが、店舗に滞在する時間のなかで、自然と健康への知識を高められ、健康的な生活習慣づくりに役立てていただけるような工夫も行っている。例えば、食品売場では「野菜を食べよう」というPOPを表示。野菜不足の解消を呼びかけるとともに、減塩商品や一度に食べられる量の惣菜や野菜などを充実している。こうした売場づくりは、食品だけでなく、店内の至るところで展開している。ヘルス&ビューティケア売場の一角には、日々の身体のメンテナンスに役立てていただけるよう、無料のサルスーションを設置。お客さまが体組成計や血圧計、血管年齢計など測定機械を使って、気になる身体

の状態をチェックできるようにしている。また、催事場では自治体や病院と連携して健康診断や健康相談を開催。買物ついでなど地域の健康増進サービスを利用しやすくしている。G・Gコンセプト店舗は、G・Gのお客さまはもちろん、単身者や子育て世代、ファミリー層などあらゆる世代のお客さまに満足いただける商品やサービスを提供している。食ばかりサイズの商品やサービスも便利。購入した商品をその日のうちに自宅へ届ける「即日便」は、子育て世代にも好評だ。イオンリテール(株)は、アクティブシニアが多い商圏で、2025年までに100店のG・Gコンセプト店舗を展開する予定。買物だけではなく、地域になくてはならない公民館のような存在になることを目指している。

心豊かな人生には趣味を持つことも大切。趣味を通じて人々との交流を深め、健康に役立てていただくという取り組みもある。アミューズメント施設を運営する(株)イオンファンタジーは、2017年8月、健康麻雀を楽しめる店舗「東一曲」をオープンした。健康麻雀とは「飲まない・賭けない・(たばこを)吸わない」をモットーに健康的に麻雀を楽しむの。手を動かし、頭を使うことで認知症や介護の予防に、また麻雀をきっかけにコミュニティが育まれる交流の場としても期待されている。同社は2017年11月、

※2 “サルーン”はスペイン語で“健康”の意味



G・Gコンセプト店舗で実施する朝の体操(イオンスタイル検見川浜)

Community

人々が集い、笑顔が生まれる空間に

心身の健康において、地域コミュニティへの参加や交流は不可欠。イオンは店舗がその拠点としての役割を担うべく、店舗の機能を強化している。

健康的に過ごすための機能・機会を店舗で豊富に提供する

2013年、イオンリテール(株)は、30年以上営業してきたイオン葛西店(東京都)を、グランド・ジェネレーション(以下、G・G)のお客さまニーズにあわせた店舗としてリニューアルオープンした。店舗がオープンした30年前からはお客さまの属性が変わり商圏内における55歳以上のアクティブシニアが増加していたからだ。コンセプトは、時間消費を充実させることと、身体や経済的な側面、また孤立や介護といった不安を解消して将来への安心につながることに。そして、お客さまの豊かな暮らしをサポートすべく、健康的に過ごせる機能や機会を豊富に取り揃えている。そのひとつが、朝の時間を有効に活用して健康的な1日をスタートしていただくための



※1 シニアを人生のなかで最上の世代、グランド・ジェネレーションと位置づける、小山薫堂氏が提唱する考え方

はつらつとした毎日の暮らしを支える
～ヘルス&ウェルネスの拠点として～

イオン健康経営宣言

イオンは従業員と家族の
健康をサポートします
そして、従業員とともに地域社会の
健康とハピネスを実現します



従業員向け健康ポータルサイト

Management

経営においても健康を推進

イオンは、事業活動においてお客さまの健康づくりをサポートする一方、健康経営を推進。従業員の健康づくりもサポートしている。

経営戦略の環として
会社が従業員の健康をサポート

「健康経営」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践することだ。従業員の健康への投資を行うことで、従業員の活力や生産性の向上など組織が活性化し、結果的に業績向上につながると期待されている。イオンは、企業活動の要である従業員が、心身ともに健康で長く働き続けてこそ、地域のお客さまに健康と幸福をもたらすサービスを提供できると考える。そこで2017年1月、「イオン健康経営宣言」を発表。これを機にグループ健康責任者を配置して管理体制を強化している。

健康経営を行うにあたり、その指標となるのがデータヘルスだ。2014年、国の「健康保険法」に基づく保健事業の実施等に関する指針が改正。これに伴い、健康保険組合等のすべての保険者は、翌2015年から診療報酬明細書（レセプト）や健診結果等のデータ分析にもとづく加入者の健康保持・増進のため、「データヘルス計画」を公表・実施・評

価することが求められている。イオンではこれに先立ち、2012年からデータを活用した従業員の健康管理を開始。データをもとに従業員一人ひとりにアドバイスを提供することで、従業員が健康増進に役立てられるようにしている。また、データは会社単位で集計され、健康経営の改善にも役立てられている。2018年2月、グループ企業83社、従業員約17万人が加入するイオン健康保険組合は、従業員向け健康ポータルサイトを開設。従業員が自身のパソコンやスマートフォンを使って、簡単に健康情報を確認でき、健康的な生活習慣づくりに役立てられるようになる。また、健診結果や健康年齢に改善が認められた場合には、健康ポイントを付与され、ワオンポイントに交換できるという特典付きだ。健康増進の主体である従業員がモチベーションを維持しながら、健康増進に取り組めるよう工夫している。

イオンが健康経営を行うメリットは、従業員の健康や企業としての業績向上ばかりではない。在籍中に健康的な生活習慣が身につく、退職後も健康が維持できれば、国の医療費削減にもつながる。そのため、イオンはグループ全体の健康年齢を1歳若返らせることを目標のひとつに掲げている。そして、健康経営宣言の具現化を通じて、社会全体の健康につながるよう取り組んでいく。

※1 個人の健康状態を年齢で表した指標。「健康年齢」は独日本医療データセンターの登録商標
※2 電子マネー「WAON」に交換できるポイントで買物などに利用できる

日本プロ麻雀連盟と業務提携し、今後1000店舗を目標に「東一曲」を拡大する予定だ。

自治体との連携や
国の施策に資する取り組みを実施

健康増進は国や地域にとっても重要な課題。そのため、イオンは、自治体や地域団体との連携を積極的に進めている。

厚生労働省は「地域包括ケアシステム」の構築を目指している。ウエルシア薬局(株)は2015年より店舗内にコミュニティスペース「ウエルカフェ」を設置。散歩ついでや買物に来店されたお客さまに休憩や井戸端会議の場として自由に活用いただく。また、行政、



「ウエルカフェ」は、近隣住民の憩いの場となっている

企業、NPOなどによるイベントを開催し、健康や美容、子育てや介護などの情報を発信。生活者が住み慣れた地域で自分らしい人生を送ることができると共助社会づくりを目指している。地域の人々が気軽に交流する場をつくり、地域と一体となって社会課題を解決できるよう、ウエルシア薬局(株)は、ウエルカフェを2019年度末までに約300店舗に拡大する予定だ。

厚生労働省は、健康寿命延伸を目的とする「スマート・ライフ・プロジェクト」で「毎日プラス10分の運動」を推奨。イオンモール(株)では、「安全・安心」に配慮されたモジュールで、お客さまが天候に左右されることなく運動できるよう「イオンモールウォーキング」を実施している。10年ほど前から各店舗で行ってきた取り組みを全国に拡大。定期的な歩き方レッスンを開催し、参加を促しているモジュールもある。また、お客さまが無理なく続けられるよう、モジュール内に専用コースや歩行距離に応じた消費カロリーを表示するサインを設けるなど、2017年度中に142モジュールで環境を整備する予定だ。

これからもイオンは、健康づくりに役立つよう店舗の機能を強化。国や地域とともに、お客さまがいつまでも元気で活力のある暮らしを送れるようサポートしていく。

※ 同様の世代が75歳以上となる2025年を目標に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムのこと



1. 天候に左右されずにできる「イオンモールウォーキング」 2. 歩行距離と消費カロリーを店内サインで表示



第3回
FSC® 認証材

さらなる普及のためにできること
商品に付けるタグ、配送用の段ボールやそこに貼るラベルシール、コピー用紙などのオフィス用品——イオンのグループ店舗や事業所の営業活動に欠

きる。こうして同社は店舗の躯体に国産FSC認証木材の使用を決めた。同社はまず、工場で認証木材を店舗の仕様にあわせてキット化する。これにより、各地の店舗建設現場における廃材を大幅に減らし、基礎工事を簡素化させて、建設時のCO₂排出量を約33%、工期を約10日間削減した(鉄骨造比)。つまりミニストップ株の「木造コンビニ」は、環境に配慮した出店をスピーディーに行えるデザインなのだ。建材のキット化は、建屋を分解した後のリユースを可能にし、木材を長く使うための設計でもある。2018年1月には、初の国産FSC認証木材のリユース店舗「ミニストップ深谷小前田店(埼玉県)」を開店している。気候による影響など建築条件に制約がない限り、新規出店するミニストップは木造だ。同社は安定した認証木材の買い手となり続けることで、持続的な森林資源の管理に貢献していく。

かせない資材は実にはさままだ。これらの資材を調達するイオンデパート(株)は、2005年からFSC認証品の取り扱いを開始。イオンのブランド「トップバリュグリーンアイ」の外装段ボールにも、同社が調達したFSC認証品が使われている。また、イオンの店舗では、衣料品やかばんなどの商品に取りつけられた同認証品の値札タグを付けることができる。

イオンは、2017年4月に「イオン持続可能な調達方針」と「2020年の調達目標」を策定。紙・パルプ・木材については、2020年をめぐって学習帳、トイレットペーパー、キッチンタオルなど主要な商品カテゴリーのプライベートブランドでFSC認証材の100%使用を目指している。商品はもちろん、お客さまの目に触れないようなところでも、森林保護、環境保全に向けたFSC認証材の活用を進めている。



4. FSC認証紙が使われている商品タグ



5. FSC認証商品の取り扱いを拡大していく

適切に管理された森林資源を“活かす”



1. 骨組みが完成したミニストップ 2. 竣工した木造店舗(ミニストップ深谷小前田店) 3. リユース待つFSC認証木材

FSC (Forest Stewardship Council) : 森林管理協議会(注) 認証は、環境に配慮し、社会の利益にかなった木材・木材製品を示す国際的な制度である。
イオンは、学習帳やティッシュペーパーなど、プライベートブランド約130品目のFSC認証品を展開しているが、FSC認証材を活用する取り組みは商品にとどまらない。
環境にも事業活動にも最善の策を
イオンの小型店事業を担うミニストップ(株)は2009年、国産FSC認証木材を建材に使用したコンビニエンストア「ミニストップ越谷レイクタウン東店(埼玉県)」で、国内の商業施設として初めての店舗認証を取得。その後、同様の木材使用店舗を延べ250店に増やしている(2018年1月末時点)。
前例のなかった「木造コンビニ」というアイデアは、従来の鉄骨造よりも安価な工法を模索するなかで浮上した。さらに責任ある森林管理のもとで生産される木材を活用すれば、森林保全につながる。国内調達することで、輸送にかかる環境負荷を低減することもで

AEON SUSTAINABLE ACTIVITIES

サステナブル(持続可能)な社会を目指して。地域の皆さまとともに、さまざまな活動を続けています。



社会貢献

カンボジアとミャンマーの子どもたちに安全な水を

(公財)イオンワンパーセントクラブは12月8日、カンボジアおよびミャンマー両国の駐日大使館において(公財)日本ユニセフ協会に計2,666万9,186円を贈呈しました。寄付金は「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」を通じてお客さまからお寄せいただいた募金と(公財)イオンワンパーセントクラブからの拠出金、および「トップバリュ ナチュラルミネラルウォーター」(500ml)の売上金の一部を合わせたもので、子どもたちの健康とくらしを守るための給水施設の設置に役立てていただきます。



「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」寄付金贈呈式(カンボジア大使館)

環境保全

綾ノエスコエコパーク*の「綾町イオンの森」で植樹を実施

(公財)イオン環境財団は11月4日、宮城県東郷郡綾町の「綾町イオンの森」において、新たな森づくりとして、200名のボランティアの皆さまと地域に自生する樹種の苗木1,200本を植樹しました。この森には2013年より綾町とともに1万5,000本を植樹しており、2017年8月の日本エスコエコパークネットワークとの連携協定締結を機に、このたびの森づくりをスタート。生物多様性の保全と、子どもたちの環境教育の場としての活用を目指します。

*生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的としてエスコが登録を認める地域。国内の登録件数9件。



植樹活動には地元の子どもたちも参加

電気自動車(EV)普及に向け、国内全143モールに「EV充電器」を設置

イオンモール(株)は11月10日、EVの使用や環境整備推進を目指す国際ビジネスイニシアチブとして発足した「EV100」に日本企業として初めて参加しました。同社は、2008年にイオンレイクタウンで国内商業施設として初めてEV充電器を設置。2018年2月、管理・運営する国内の全143モール*にEV充電器の設置を完了しました。今後も安心してEVで買物できる環境を整えとともに、環境負荷を最小限に抑える最新技術の導入を積極的に進めます。

*一部受託モールを除く。



店舗駐車場でEV充電器設置例



つなげよう、ふるさとのチカラ

東北を起点に日本各地、世界各国の皆さまと手をたずさえ、イオンは笑顔あふれる未来のためにさまざまな取り組みを行っています。

宮城県東松島市で「東北コットンプロジェクト2017収穫祭」に参加

カジュアルファッションブランドを展開する(株)コックスは、東北復興支援・創生活動の一環として2012年から「東北コットンプロジェクト」に参加しています。同プロジェクトは、東日本大震災の津波による塩害で稲作が困難になった農地で綿花を栽培し、紡績、生地化、商品化、販売までを一貫してサポートするもの。11月18日、宮城県東松島市の東松島農場で開催された「東北コットンプロジェクト 2017 収穫祭」に同社従業員が参加し、地元の方々とともに手作業で綿花を収穫しました。収穫した綿花は2019年に衣料品として販売予定です。



「東北コットンプロジェクト2017収穫祭」に参加する従業員

マントウ

【蒸したてホカホカの主食パン】

小麦粉に酵母を加えて発酵させ、形を整えた生地を蒸してつくる「マントウ」。日本の甘味「饅頭」のルーツとされるが、元来おやつではなく主食である。稲作に向かない気候の中国北部では朝食に欠かせない。特徴は小麦粉の風味とモチモチの食感で、炒め物やスープとともに食される。



CHINA

カオピアック・カオ

【定番のファスト・フード】

外食文化が発達したラオスでは、屋台で朝食をすませてから通勤する人の姿が目立つ。人気の定番メニューのひとつが「カオピアック・カオ」。カオは「米」、ピアックは「濡れた」という意味で、鶏ガラなどで出汁をとったスープのお粥に、揚げニンニク、香味野菜などを好みてトッピングする。

LAOS



朝定食

【栄養バランスのよい伝統的献立】

ユネスコの無形文化遺産に登録されている和食。ごはんや汁物、漬物に、主菜、副菜2品を付ける「一汁三菜」が基本とされる。日本の伝統的な朝の食卓には、焼き魚や青菜のお浸し、煮物などが並び、さまざまな栄養成分をバランスよく摂れる健康的な献立になっている。



JAPAN

11/20
イオン㈱として初めての統合報告書
「AEON Report 2017」を発行

イオン㈱は、「グループの成長」と「社会の発展」を両立させる「サステナブル経営」と中長期の価値創造ストーリーについて網羅した「AEON Report 2017」を発行しました。財務情報と、環境・社会貢献活動などの情報を統合的に掲載し、イオンの企業姿勢や経営哲学をステークホルダーの皆さまにわかりやすく解説しています。

「AEON Report 2017」



11/8
「第7回イオン同友店ロールプレイング
コンテスト全国大会」を開催

イオン同友店[※]の従業員が身だしなみや言葉づかい、商品知識、お客さまへの提案力など接客技術を競う、ロールプレイングコンテストの全国大会を開催。全国の約8,000社、3万店から各地区の予選を勝ち抜いた30名が「お客さまに合う商品を勧める」設定でロールプレイングを実施。培ってきた技術を披露しました。

※イオンのショッピングモール、総合スーパーに出店する専門店

「第7回イオン同友店ロールプレイングコンテスト全国大会」の受賞者



記念植樹にはマレーシア国内取引・協同組合・消費者省 YB Dato' Seri Hamzah Bin Zainudin 大臣 (写真中央) も参加

12/7
中国湖北省武漢市に
「イオンモール 武漢金橋」がオープン

イオンモール㈱は中国湖北省武漢市に同市内で3店舗目となる「イオンモール 武漢金橋」をオープンしました。総合スーパー「イオン」を核店舗に、同市初出店の49店舗を含む約200の専門店を展開。世界各地の料理が楽しめるレストラン街「繽紛食楽街」や子ども向け室内遊戯場など、お客さまに新たなライフスタイルを提案します。

12/2
イオンビッグマレーシア
設立5周年記念植樹を実施

イオンビッグマレーシアは、設立5周年を記念し「Thank you Malaysia」をテーマとした植樹を実施。ドリアンの産地であるペラ州タイピンで、マレーシア国内取引・協同組合・消費者省の大臣や地域のお客さま、中学生など500名の方々とともに、ドリアンやマンゴスチンなどの苗木約3,500本を植えました。

10/16
持続可能な社会の実現に向けて
食品廃棄物削減の目標を策定

イオンは、国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」の2030年目標に先駆け、2025年までに食品廃棄物を2015年比の半分に削減する目標を策定。同時に、食品廃棄物を堆肥としてリサイクルするなど資源としていかに「食品資源循環モデル」を、2020年までに全国10カ所以上で構築することを目指します。

食品売場で保存容器を展開し、食品廃棄物削減を呼びかける



イオンモール蕪湖張新都心で行われた調印式 (写真左から2番目 山下昭典取締役 執行役員副社長)

10/9
食の大切さや世界の食料問題を
考え行動する「おにぎりアクション」を実施

イオンは10月9～22日、国内の「イオン」「イオンスタイル」約400店舗で「おにぎりアクション2017」を実施。イオントップバリュ㈱など協賛企業の関連商品売上の一部となる578万2,520円を、NPO法人TABLE FOR TWOへ寄付しました。同法人を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食約29万食分が届けられます。

イオンの電子マネー「WAON」(新規発行)



10月13日発行
「とちり帯広 WAON」

累計発行枚数
約6,860万枚 (2017年12月末現在)



12月21日、持続可能な漁業で獲られた水産物であることを示すMSC認証の紅鮭とたらこを具材にした「トップバリュ 手巻きおにぎり」を発売。

イオンは「世界水産物持続可能性イニシアチブ (GSSI: The Global Sustainable Seafood Initiative)」にアジアの小売業として初めて参画。MSC認証商品の取り扱い拡大を通じて持続可能な水産物調達拡大に向けた取り組みを推進しています。

11/29
物流網と小売ネットワークを活用した
販売促進協力に関する包括的覚書を締結

イオン㈱は、「インドネシア製品の販売促進協力に関する包括的覚書」をインドネシア国家輸出発展局と締結しました。同国では2015年にイオンの1号店を、2017年に2号店を開業。今後はアジアに広がるイオンの物流・販売網を活用して同国のハラル製品を展開するなど、同局との連携を強化します。

11/27
指紋+静脈の生体認証のみで本人を特定
手ぶらで銀行取引できるサービスを開始

㈱イオン銀行が、国内の銀行として初めて生体認証のみで銀行取引を行えるシステムを導入。指紋と静脈の2要素で本人を特定することで高いセキュリティを実現し、キャッシュカードや暗証番号、印鑑、本人確認書類などがなくてもATMでの現金引き出しや、店頭での住所変更手続きが可能。5店舗での運用を開始し、今後は順次導入店舗を拡大する予定です。

グループ企業一覧

太字は株式会社公開企業 ○は持分法適用関連会社 ●は友好提携会社

【純粋持株会社】

イオン株

【GMS (総合スーパー) 事業】

イオンリテール株

イオン北海道株

株サンデー

イオン九州株

イオンスーパーセンター株

イオンドットコム株

イオンバイク株

イオンペカリー株

イオンカー株

イオン琉球株

株エムエス青果センター

オリジン東秀株

清水商事株

しみずスタッフ株

清水配送株

トップバリュコレクション株

株ボンベルタ

○ 株U-any

【SM (スーパーマーケット) 事業】

ミニストップ株

ユニテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株

マックスバリュ西日本株

マックスバリュ東北株

マックスバリュ東海株

マックスバリュ中部株

マックスバリュ北海道株

マックスバリュ九州株

○ 株いなげや

○ 株ベルク

○ 株ワンダーコーポレーション

アコレ株

株アスピサポート

株アルティフーズ

イオンサヴール株

イオンビッグ株

イオンマーケット株

株オレンジフードコート

株鹿児島サンライズファーム

株カスミ

株カスミグリーン

株協栄エイアンドアイ

株光洋

株山陽マルナカ

株食品品質管理センター

株ダイエー

株ダイエースペースクリエイト

株中合

ネットワークサービス株

ピオセボン・ジャボン株

株ビッグ・エー

株ボンテ

まいばすけっと株

マックスバリュ関東株

マックスバリュ長野株

マックスバリュ北陸株

マックスバリュ南東北株

株マルエツ

株マルエツ開発

株マルエツフレッシュワーズ

株マルナカ

株マーン

株レッドキャベツ

株ロベリア

株ローズコーポレーション

MINISTOP KOREA CO., LTD.

MINISTOP VIETNAM COMPANY LIMITED

丸悦 (香港) 有限公司

丸悦 (无锡) 商贸有限公司

永旺美思佰乐 (广州) 商业有限公司

永旺美思佰乐 (江苏) 商业有限公司

永旺美思佰乐 (青岛) 商业有限公司

青岛迷你岛便利店有限公司

○ 株セイブ

○ 株テンダイ

○ 株日本流通未来教育センター

○ ROBINSONS CONVENIENCE STORES, INC.

【ドラッグ・ファーマシー事業】

ウエルシアホールディングス株

○ 株メディカルー光

● 株ツルハホールディングス

● 株クスリのアオキホールディングス

ウエルシア介護サービス株

ウエルシア薬局株

シミズ薬品株

株B.B.ON

Welcia-BHG (Singapore) Pte. Ltd.

联华每日鈴商业 (上海) 有限公司

○ 株ウェルパーク

○ 株ザグザグ

【総合金融事業】

イオンフィナンシャルサービス株

AEON 信託財務 (アジア) 有限公司

AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.

AEON CREDIT SERVICE(M)BERHAD

○ イオンリート投資法人

株イオン銀行

イオンクレジットサービス株

イオン少額短期保険株

イオン住宅ローンサービス株

イオンプロダクトファイナンス株

イオン保険サービス株

イオン・リートマネジメント株

エー・シー・エス債権管理回収株

フェリカポケットマーケティング株

ACS リース株

ACS CAPITAL CORPORATION LTD.

AEON Insurance Service (Thailand) Co., Ltd.

ACS SERVICING(THAILAND)CO.,LTD.

ACS TRADING VIETNAM CO.,LTD.

AEON CREDIT SERVICE INDIA PRIVATE LIMITED

AEON CREDIT SERVICE (PHILIPPINES) INC.

AEON CREDIT SERVICE SYSTEMS (PHILIPPINES) INC.

AEON Leasing Service (Lao) Company Limited

AEON SPECIALIZED BANK (CAMBODIA) PUBLIC LIMITED COMPANY

AEON MICROFINANCE (MYANMAR) CO.,LTD.

ATS Rabbit Special Purpose Vehicle Company Limited

PT.AEON CREDIT SERVICE INDONESIA

沈阳金融商贸开发区永旺小额贷款有限责任公司

深圳市永旺小额贷款有限公司

台湾永旺財務服務股份有限公司

台湾永旺信用卡股份有限公司

天津永旺小额贷款有限公司

永旺保險顧問 (香港) 有限公司

永旺金融服務 (香港) 有限公司

永旺信用担保 (中国) 有限公司

永旺資訊服務 (深圳) 有限公司

【ディベロッパー事業】

イオンモール株

イオンタウン株

イオンモールキッズドリーム同

イオン不動産サービス株

株OPA

AEON MALL HIGHLAM CO., LTD.

AEON MALL VIETNAM CO., LTD.

AEON MALL (CAMBODIA) CO., LTD.

永旺夢楽城 (南通) 商业管理有限公司

PT. AEON MALL INDONESIA

PT. AMSL DELTA MAS

PT. AMSL INDONESIA

永旺夢楽城経開 (武汉) 商业管理有限公司

永旺夢楽城蘇南 (苏州) 商业管理有限公司

永旺夢楽城优雅 (北京) 商业管理有限公司

永旺夢楽城优雅 (天津) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (广东) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (广州白云) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (湖北) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (江苏) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (三河) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (苏州) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (天津) 商业有限公司

永旺夢楽城 (烟台) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (中国) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (中国) 投资有限公司

永旺夢楽城 (浙江) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (武汉) 商业管理有限公司

【サービス・専門店事業】

〈サービス事業〉

イオンディライト株

株イオンファンタジー

株ソヴァイ

株イオンイーハート

イオンエンターテイメント株

イオンカルチャー株

イオンコンパス株

イオンディライトアカデミー株

イオンディライトセキュリティ株

イオンライフ株

エイ・ジー・サービス株

株カジタク

環境整備株

関東エンジニアリング株

株ジェネラル・サービシズ

株ドゥサービス

株白青舎

リフォームスタジオ株

AEON DELIGHT (MALAYSIA) SDN.BHD.

AEON DELIGHT (VIETNAM) CO., LTD.

AEON Fantasy Group Philippines,INC.

AEON Fantasy Holdings (Thailand) Co.,Ltd.

AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BHD.

AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.

AEON FANTASY VIETNAM CO., LTD.

J-Horizons Travel (M) Services Sdn. Bhd.

PT AEON FANTASY INDONESIA

苏州市高永物业服务服务有限公司

苏州上品洗涤服务有限公司

苏州仲联物业管理服务有限公司

永旺幻想 (中国) 儿童游乐有限公司

永旺一心餐饮管理 (青岛) 有限公司

永旺永乐 (江苏) 物业服务服务有限公司

永旺永乐 (上海) 企业管理有限公司

永旺永乐 (中国) 物业服务服务有限公司

永旺永乐泰达 (天津) 物业服务服务有限公司

苏州永旺永乐保安服务有限公司

武汉小竹酒店管理服务服务有限公司

武汉小竹物业管理服务有限公司

〈専門店事業〉

株ジーフット

株ココクス

○ 株タカキュー

アビリティーズジャスコ株

株イオンフォレスト

イオンベイト株

株イオンボディ

クリアーズ日本株

コスメム株

タルボットジャパン株

ブランドエス株

株プレステージシューズ

株未来屋書店

株メガスポーツ

メガベイト株

ローラージュレイジャパン株

AT ジャパン株

R.O.U株

美嘉 (上海) 商贸有限公司

羅蘭愛思亞洲有限公司

新脚步 (北京) 商贸有限公司

台湾洛拉股份有限公司

泰波姿 (上海) 商贸有限公司

永娃 (北京) 宠物用品有限公司

【国際事業】

〈中国〉

永旺 (中国) 投资有限公司

永旺 (香港) 百貨有限公司

广东永旺天河城商业有限公司

青岛永旺东泰商业有限公司

永旺华南商业有限公司

永旺华东 (苏州) 商业有限公司

永旺 (湖北) 商业有限公司

永旺商业有限公司

〈ASEAN〉

AEON ASIA SDN. BHD.

AEON CO. (M) BHD.

AEON BIG (M) SDN. BHD.

AEON INDEX LIVING SDN. BHD.

AEON ORANGE COMPANY LIMITED

AEON VIETNAM Co., LTD

AEON (CAMBODIA) Co.,Ltd.

AEON(Thailand) CO., LTD.

DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED

PT.AEON INDONESIA

○ FIRST VIETNAM INVESTMENT JOINT STOCK COMPANY

【機能会社・その他】

○ 株やまや

イオンアイビス株

イオンアグリ創造株

イオングローバルSCM株

イオントップバリュ株

イオンフードサプライ株

イオンマーケティング株

コルドンウェル株

株生活品質科学研究所

AEON GLOBAL SCM SDN.BHD.

AEON TOPVALU MALAYSIA SDN.BHD.

AEON TOPVALU (HONG KONG) CO., LIMITED

AEON TOPVALU (THAILAND) CO.,LTD.

AEON TOPVALU VIETNAM COMPANY LIMITED

AEON 信息系统集成 (杭州) 有限公司

Tasmania Feedlot Pty. Ltd.

永旺环球 (北京) 国际货运代理有限公司

永旺特慧優国际贸易 (上海) 有限公司

○ イオンデモンストレーションサービス同

■ (公財) イオンワンパーセントクラブ

■ (公財) イオン環境財団

■ (公財) 岡田文化財団